

# 岐阜県家庭教育学級実践事例

## 学校行事参加型+在宅取組型(保育園)

学校名等	大垣市 一之瀬保育園
実施日時	令和7年年11月5日(水)
会場	各家庭
参加人数	16名
学習課題(分野)	わが家のさつまいもレシピ(家族の大切さ)
運営者の願い	園で収穫したさつまいもを家庭に持ち帰り、親子で料理をする体験を通して、食材に親しみながら「一緒に作る」「一緒に食べる」時間の大切さを感じてほしいと計画した。また、年齢に応じてできることに挑戦することで子どもの成長に気付き、それを喜ぶとともに、家庭での何気ないやり取りや会話が、親子の絆を深めるきっかけとなることを願った。
学習の内容	
<p>&lt; 目的 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>園で育て収穫した食材を家庭で調理することで、食への関心を育む。</li> <li>親子で協力して料理に取り組むことで、ふれあいの時間を増やし、親子の絆を深める。</li> <li>子どもの園での様子や活動に興味をもち、会話のきっかけ作りとする。</li> <li>子どもの年齢や発達に応じて「切る」「混ぜる」等に挑戦し、料理ができた喜びを共に味わう。</li> </ul> <p>&lt; 取組方法 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>園の活動で収穫したさつまいもを各家庭に持ち帰る。</li> <li>親子で料理を行い、完成した料理を一緒に味わう。</li> <li>「わが家のさつまいもレシピ」プリントに、作った料理の写真または様子を描いた絵/材料/作り方/感想(こどもからおうちの方へ・おうちの方からこどもへ)を記入し園に提出してもらう。</li> <li>集まった「わが家のさつまいもレシピ」を園の入り口に一定期間掲示し、共有する。</li> </ul> <p>&lt; 取組の様子 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1歳から6歳までの子どもが活動に参加し、各家庭で無理のない形で取り組まれた。</li> <li>スイートポテト、おにまんじゅう、さつまいもごはん、蒸しパンなど様々な料理が作られた。</li> <li>さつまいもを切ることに挑戦したり、味見をしながら調理を進めたりと、親子で役割分担しながら楽しく取り組むことができた。</li> <li>「おいしい」を共有し、食の喜びを親子で感じる機会となった。</li> </ul> <p>&lt; 保護者・子どもの感想 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「さつまいもを切るところが一番たのしかった」(6歳)</li> <li>「おいしそうに食べてくれてありがとう」(1歳保護者)</li> <li>「おもいがほくほくて、たくさん食べたね」(3歳保護者)</li> <li>「これからいろいろな料理を一緒につくろうね」(6歳保護者)</li> </ul> <p>&lt; 活動をふりかえって &gt;</p> <p>本活動を通して、園での体験が家庭へとつながり、親子で食を楽しむ貴重な時間をもつことができた。</p>	



### 育てたさつまいもの料理

さつまいもの苗植えや収穫を体験してから、家庭で料理して食べることで、食材や料理への興味を深め、親子の会話も楽しめて良かった。



### 掲示の効果

掲示されたレシピの写真やイラストを見ながら、「おいしかったよ」や「いっしょにつくったよ」と嬉しそうに話す姿があった。1歳の子も写真を指差ししながら「おも」とにこにこ話してくれた。

